

教 育 長 事 務 報 告

月 日	行 事 名	場 所
3月23日(水)	株あらた東北支社 寄贈	市役所本庁舎
	教育委員会定例会	市役所本庁舎
3月24日(木)	県教職員組合 要望	市役所本庁舎
	地域教育力向上推進委員会	市生涯学習センター
	子どもの読書活動推進委員会	市生涯学習センター
3月25日(金)	市議会 第274回3月通常会議 閉会	市役所本庁舎
3月27日(日)	民俗芸能セミナー	ブランニュー北上
3月28日(月)	(一財)北上市文化創造評議員会	さくらホール
	県教職員組合花北遠野支部 要望	市役所本庁舎
3月29日(火)	北上地方交通安全協会和賀町支会 寄贈	市役所本庁舎
3月30日(水)	市指定文化財指定書交付式	市役所本庁舎
3月31日(木)	市職員退職者辞令交付式	市役所本庁舎
4月1日(金)	市辞令交付式	市役所本庁舎
	市教育委員会辞令交付式	市役所本庁舎
4月4日(月)	県公立学校退職校長会研修会 表敬訪問	市役所本庁舎
	県立清風支援学校 表敬訪問	市役所本庁舎
	スクールガードリーダー委嘱状交付式	市役所本庁舎
4月5日(火)	市内転入校長訪問	飯豊小学校外
4月6日(水)	市新型コロナウイルス感染症対策本部会議	市役所本庁舎
4月7日(木)	遠野市教育委員会教育長 表敬訪問	市役所本庁舎
4月8日(金)	(学法)北上学園臨時評議員会	専修大学北上高等学校
4月9日(土)	北上展勝地さくらまつり開催式	展勝地S L広場
4月11日(月)	市内小中学校長会議	合同庁舎
4月12日(火)	市初任者研修	合同庁舎
	建築士会北上支部 寄贈	市役所本庁舎
4月13日(水)	市公立幼稚園教育研修会総会及び研修会	江釣子幼稚園
4月14日(木)	市議会 第275回4月臨時会議	市役所本庁舎
	市新型コロナウイルス感染症対策本部会議	市役所本庁舎
4月15日(金)	サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクール主催者会議	市生涯学習センター
4月18日(月)	管内教育長会議	花巻地区合同庁舎
4月20日(水)	生徒指導主事研修会	市役所本庁舎
4月21日(木)	第53回全国中学校新体操選手権大会岩手県実行委員会	市総合体育館
	東北都市教育長協議会定期総会・研修会(～4月22日)	秋田県大館市

月 日	行 事 名	場 所
4月22日(金)	キオクシア岩手㈱ 寄贈	市役所本庁舎
4月23日(土)	笠松小学校落成式	笠松小学校
4月24日(日)	市制30周年記念式典・祝賀会	さくらホール、プランニューきたかみ
4月26日(火)	県学校教育 I C T 推進協議会	サンセール盛岡
	県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換	サンセール盛岡
4月27日(水)	教育委員会定例会	市役所本庁舎

4月 教育長事務報告

今定例会では、

- 1 第274回北上市議会3月通常会議(3/3～25)
 - 2 4月18日(月) 令和4年度第1回管内市町教育長会議
 - 3 4月21日(木)22日(金) 第73回(R4年度)東北都市教育長協議会定期総会・研修会
と、事務報告にはありませんが、
 - 4 新型コロナウイルス感染状況
 - 5 各種コンクール・大会・表彰関係
- 以上5件について報告いたします。

【第274回北上市議会3月通常会議】

◇日程 3/3(木)開会 3/14(月)～17(木)代表・一般質問 3/25(金)閉会

3月3日から3月25日まで開催された第274回北上市議会3月通常会議について、その概要についてご報告いたします。

3月3日、初日の本会議では、市長から昨年12月に開催された市議会12月通常会議以降の主な行政活動について報告された後、令和4年度の施政方針について演述がなされました。演述において市長は、市制施行30周年など3つの周年事業が重なったトリプルアニバーサリーの昨年度を振り返り、コロナ禍の影響を受けながらも記念イベントなど様々な事業に多くの市民の参加していただいたこと、また、このことがシビックプライドの醸成に繋がったことに感謝の言葉を述べてられておりました。更に、令和4年度当初予算については、「あじさい都市具現化予算」と銘打ち、「持続可能なまちづくり推進プロジェクト」を中心に主な事業について述べられておりました。教育委員会に関わる事業としては、東桜小学校の整備、東陵中学校と北上中学校の統合へ向けた取り組みなどによる教育環境の整備や地域教育力の向上、文化芸術を生かしたまちづくりの推進などについて述べられておりました。

私からは、教育行政施策の概要として、本年第1回教育委員会定例会でご審議いただきました「令和4年度の教育行政施策の基本方針」に基づき、主な施策の概要について申し上げます。

議事に移り、笠松小学校の位置の変更及び東桜小学校の設置に係る「北上市学校条例の一部を改正する条例」のほか14件の条例に係る議案が、それぞれの常任委員会に審議が付託され、一般会計ほか8件の令和4年度当初予算案については提案後、予算特別委員会に審議が付託されました。また、辺地総合整備計画の変更、一般会計ほか8件の令和3年度補正予算、市道路線の廃止・認定の議案及び請願1件については、説明後、委員会付託を省略することとされ、以上の議案と請願については、最終本会議に質疑、討論、採決をすることとなりました。このほか、北上市農業委員会委員の任命については、原案のとおり同意されております。また、発議案として、「ロシアの軍事行使によるウクライナへの侵攻を強く非難し武力攻撃

に反対する決議について」が提出され、原案のとおり可決されました。

3月14日から17日までの本会議では、3月14日に4会派からの代表質問、15日には1会派からの代表質問と4人の議員からの一般質問、16日には5人、17日には1人の議員から一般質問の通告がありました。教育委員会に関わっては合わせて8人から質問がありましたので、その内容について、後ほどご報告いたします。

最終日の3月25日に行われた本会議では、初めに、笠松小学校屋内運動場及びプール等改築（建築）工事の変更請負契約に関する専決処分及び市道における物損事故に係る損害賠償に関する専決処分について報告があり、質疑の後、承認されました。笠松小学校の改築工事に係る変更請負契約については、コロナウイルス感染症の影響による工期の延長及び近隣の安全確保のため交通誘導員を配置したこと等により、設計内容に変更が生じたため委託料8億6,878万円に498万8,500円を増額する変更について市長の専決処分としたものであります。

次に、常任委員会に審議が付託されていた条例の議案について、各常任委員会の委員長からの報告を受け、いずれも原案どおり可決され、予算特別委員会に付託されていた令和4年度当初予算案についても、委員長からの報告を受け、原案どおり可決されました。委員会付託を省略した補正予算についても、当日に追加した補正予算案を含めて、すべて原案のとおり可決されました。教育委員会に関わるものにつきましては、全国大会出場補助金296万9,000円のほか、事業費の確定により不用額を整理し、予算を減額したものとなっております。この他の議案についてですが、市道路線の廃止・認定各ほか1件は原案のとおり可決され、人権擁護委員の候補者の推薦については原案のとおり適任とされております。

以上の議案のほか、発議案として、「安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための意見書」及び「水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書」については、原案のとおり可決されました。請願については、「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的支援制度の創設を求める意見書提出についての請願」が趣旨採択されたほか、発議案と同趣旨の請願3件の内、1件が一部採択、2件が趣旨採択されました。なお、「国立病院の機能強化を求める陳情」については不採択となりました。

【令和4年度第1回管内市町教育長会議】

- 1 日時 令和4年4月18日(月) 10:00~12:00
- 2 場所 花巻地区合同庁舎
- 3 内容及び所感

この会議は、毎年4月の年度当初に、県内各教育事務所において管内校長会議に先立って開催されるもので、今年度の中部教育事務所の教育行政施策等について説明される機会となっております。その中から、今年度の岩手県の人事異動について報告がありましたので、お知らせいたします。

今年度の岩手県の教職員異動総数(事務職含まず)は1,342名(前年度比+39)で、うち校長昇任数は96名(+22)、副校長昇任数は92名(+10)でした。

次に、県内の小学校長は286名(-9)で、うち女性は76名(+8)26.6%(+4.2pt)、中学校長は140名(-4)で、うち女性は8名(-1)5.7%(-0.6pt)でした。小学校副校長は283名(-8)で、うち女性は98名(+5)34.6%(+2.6pt)、中学校副校長は143名(-4)で、うち女性は22名(+2)15.4%(+1.8pt)でした。校長・副校長共に昇任数は大幅に増加し、女性の管理職登用についても増加しており、小中学校の女性校長の割合は32.3%(+3.6pt)、女性副校長の割合は50.0%(+4.4pt)と、女性副校長の割合が初めて5割となりました。

次に新規採用教職員についてですが、小学校113名(-27)、中学校68名(-5)、義務教育学校1名(±0)、養護教諭8名(-19)、栄養教諭0名(-1)、合計190名(-52)で、昨年より大幅に減少いたしました。再任用については、新規195名(+32)、更新251名(+23)、合計446名(+55)で、年々増加傾向にあります。今後退職者数が増加し、年金の受給年齢(R4年度退職者から65歳)が上がることを考えると、再任用がさらに増え新採用者が減少することが予想されます。また、令和5年度からの定年退職年齢の段階的引き上げの有無については、未だ県教委からの情報提供はありませんでした。

なお、今年度の中部教育事務所の教育行政施策等につきましては、昨日(4/26)開催されました「岩手県学校教育 ICT 推進協議会」「県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換」の内容と併せて、次回定例会においてご報告いたします。

【東北都市教育長協議会定期総会・研修会】

- 1 期日 令和4年4月21日(木)～22日(金)
- 2 場所 ルネッサンスガーデン プラザ杉の子[秋田県大館市]
- 3 出席 東北地区：47/77市
岩手県：9/14市
- 4 日程



【高橋教育長】

【駒木校長】



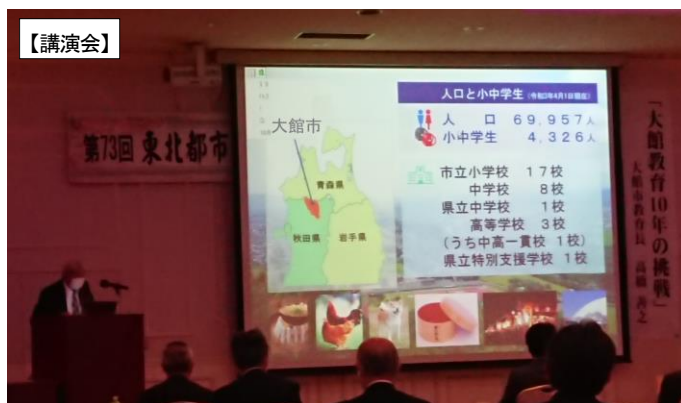
【公開授業】

【4/21(木)】

- 学校視察(14:00～16:00)
 - ・視察校 大館市立東中学校
 - ・内容 「経営説明」「公開授業」「質疑応答」
- 研修会(16:30～17:00)
 - ・講演 「大館教育10年の挑戦」
 - ・講師 大館市教育長 高橋善之 氏
- アトラクション(17:10～17:25)
 - ・演目 「川口獅子踊り」
 - ・演者 大館市立下川沿中学校
- 懇談会(17:30～19:30)…中止

【4/22(金)】

- 定期総会・研究協議(9:20～11:50)
- 5 内容及び所感



【講演会】

今回3年ぶりに開催された東北地区教育長協議会の総会・研修会では、始めに受付で参加者全員に抗体検査が行われました。大館市では直近1週間の児童生徒の新型コロナ感染者は0人ということで、感染防止対策を講じながらも、通常通りの学校運営がなされておりました。

その学校視察では、東中学校の駒木聖子校長先生から「経営説明」があり、学校経営のキーワードとして、「自立」と「共生」を掲げ、「自らの規範に沿って考え判断し、行動する力」「違いを理解し、共に支え合って生きていく力」の育成に力を入れているとのことでした。「授業参観」では全クラス12コマの授業が公開され、各授業で「鳳凰タイム」(学級全員が課題の解決に向かい、積極的に学び合う時間)を積極的に取り入れた授業が展開され、生徒と教師が真剣に授業に取り組む姿や、日頃からの生徒と教師の信頼関係が感じられる、素晴らしい授業を見せていただきました。

研修会では、高橋善之教育長の10年間にわたる「ふるさとキャリア教育」の実践が紹介されました。大館市は人口約7万人の「消滅可能性都市」といわれ、人口流出が著しい街だったそうです。そこで平成23年度から、独自の「ふるさとキャリア教育」を根幹に据え、「未来大館市民」の育成に取り組んできました。「少数精鋭の街 大館」を形成し、持続可能な大館の創成を期すためには、自立の気概と能力を備えた「未来大館市民」の育成が不可欠と考えたそうです。具体的な取り組みとして①「百花繚乱作戦」、②「子どもハローワーク」、③「おおだて型授業」を進めてきました。①は、市内小中学校が展開している地域の特色を活かした「ふるさとキャリア教育」の総称で、例えば、東中学校の駅弁業者と協働開発した駅弁のお土産商品(駅弁茶)や、釈迦内小学校の地域住民と協働開発したヒマワリ油などがあります。②は、希望する市内の職場やイベントなどで働く体験ができる事業です。③は、「講義式一斉授業」を禁止し、「児童生徒主体の学び合い」を取り入れた授業です。卓越した授業力を有する教員を「授業マイスター」として認定し、市内17名の「授業マイスター」が、毎年研修会などで授業を公開し、若手教員などに指導技術を伝授しているそうです。東中学校の研究主任である根本大輔教諭もその一人で、国語(新聞の比較読み)の授業を参観しましたが、生徒の意見を上手く引き出し授業を構成するなど、大変素晴らしい授業を展開していました。これらの取り組みにより、全国学調における子どもたちの「自己肯定感」や「社会的貢献意識」が極めて高い水準となり、10年前には50%にも満たなかった高校生の地元就職率が令和3年度には75%を超え、今では「大館市総合計画」の冒頭に「ひとつづくり(ふるさとキャリア教育)」が位置付けられ、市長部局と教育委員会が一体となった「まちづくり」が進められているそうです。

定期総会では、新役員として本県からは、副会長に多田英史^{ひでし}教育長(盛岡市)、幹事に小菅正晴^{いちお}教育長(一関市)・山田市雄^{いちお}教育長(陸前高田市)が選出されました。

次に、総会後の研究協議(情報交換)では、事前に提出された8つの協議題について、意見交換が行われ、①の「タブレット端末等の今後の維持管理費の財源確保等について」では、国に対し引き続き補助金等の支援を要望していく必要があることを確認しました。③の「タブレット端末の自宅への持ち帰り状況と課題」については、Wi-Fi環境では全家庭にWi-Fi環境がないことで持ち帰りが難しいこと、LTE環境では全家庭への持ち帰りが可能であるが通信費等の維持費が高額になることなどの課題があげられました。⑦の「統合型校務支援システムでの共同調達・共同運用について」は、導入している自治体は増えているものの、シ

システムが自治体間で統一されていないのが現状で、本県のように令和8年度に県内全自治体に統一システム導入を進めている県は、今のところありませんでした。当市においては、県主導でのシステム導入に参加し、令和6年度には県内同一システムを導入する方向で考えております。

3年ぶりに開催された東北地区の総会でしたが、本県では3年間で、14市中6市で教育長が交代しており、今後機会あるごとに顔を合わせ、情報交換を密にする必要があると感じた次第です。

【新型コロナウイルス対応について(小中学校)】(R4.4/1~4/25 現在)

◇臨時休業実施校のべ数…小学校 12校 中学校 5校

◇その他

①臨時休業措置について

・3/14「臨時休業期間を7日間から5日間とする」(文科省、保健所)

②県小学校・特支学校職員一斉検査(PCR検査)

③市内教育・保育施設の園児・職員一斉検査(抗原検査)

【各種コンクール・大会・表彰関係】

◇市制施行30周年「市制発展功労者特別表彰」

<特別賞(教育文化)>

・黒沢尻北小学校合唱部、上野中学校吹奏楽部、北上翔南高校鬼剣舞部

以上で事務報告を終わります。